

出雲 エコなび



発行：環境政策課 ☎ 21-6988 / FAX 21-6597

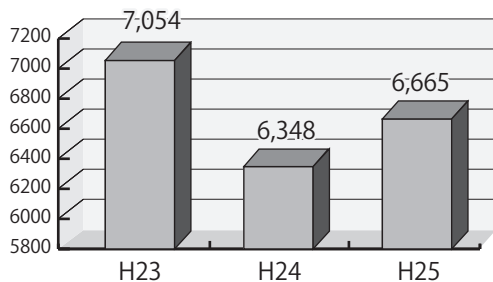
出雲エコなび 検索

空きびんや蛍光管、古紙を リサイクルへ！

出雲市では、可燃ごみの増加が大きな問題になっているだけでなく、不燃ごみも多くの課題を抱えています。今回はこれらのごみのリサイクルについて考えます。

グラフにもあるように、不燃ごみの量は、平成25年度

出雲市の不燃ごみ



は前年に比べて増加していますが、総じて減少傾向にあります。これは、資源のリ

サイクルに対する市民の皆さんの意識が着実に高まっているものと考えられます。しかし、収集される不燃ごみの中には、分別が十分なごみがまだたくさんあります。



家庭から埋め立てごみの袋で出されたリサイクル可能な空きびん

中でも右の写真のように空きびんが埋め立てごみとして出されているケースが大変多く見受けられます。

飲み物や調味料の空きびんはお手数でも中を洗ってからラベルをはがし、「空きびん」の回収日に資源ごみの袋を使用して出してください。

さい。ビールびんなどのリターナブルびんは、酒屋などに返却することができません。

また、蛍光管を廃棄する場合は、割れないように箱に入れて埋め立てごみの日に指定袋とは別に出してください。そうすれば、再び蛍光管としてよみがえります。しかし、そのまま埋め立てごみの指定袋に入れて出されると、埋め立て処分されリサイクルされません。



家庭から正しく分別されずに出された蛍光管

さらに、段ボールなどの古紙についても、下の写真のように可燃ごみの中にた

くさん含まれ、再生紙としてリサイクルされないケースが数多く見受けられます。



出雲エネルギーセンターのピットの中に落とされた古紙

限りある資源を有効に利用することは、重要なことです。皆さんの積極的なリサイクルへの協力をお願いします。



6月は環境月間です！

清掃活動



出雲市では、6月第1日曜日（今年は7日）を「市民一斉クリーンデー」としています。6月の環境月間に町内会などの団体や個人で清掃活動を行いませんか。

ポイ捨てができないきれいな環境をつくり、ごみを捨てない気持ちを育みましょう。

「みんなのまちは、みんなできれいに」一斉清掃にご協力ください。

環境の日及び環境月間とは…

6月5日は「環境の日」です。これは、1972年（昭和47年）6月5日からストックホルムで開催された国連人間環境会議を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めています。日本では、平成3年から、6月の1か月間を「環境月間」として、さまざまな取組を行っています。

また、環境省では不法投棄を発生させない環境づくりをさらに強化するための取組として、5月30日（ごみゼロの日）から6月5日（環境の日）までの期間を「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」に設定しており、市では、6月第1日曜日（今年は7日）を「市民一斉クリーンデー」としています。



～ ラムサール条約登録10周年 ～

「中海・宍道湖」一斉清掃

6月の環境月間にあわせ、ラムサール条約の趣旨である「環境の保全」と「賢明な利用（ワイズユース）」に対する地域住民の意識高揚を図るため、中海・宍道湖湖岸の一斉清掃を行います。

ふるさとの貴重な財産である「中海・宍道湖」の自然環境を守り、後世に引き継いでいくため、ご協力をお願いします。



◀ 昨年の一斉清掃

ラムサール条約とは…

渡り鳥や魚など、いろいろな生き物がすんでいる重要な湿地を守り、湿地の自然をこわさないようなかたちで利用をすすめるための条約。

日本では、46か所が登録されています。（2015.1現在）



■実施日 6月14日(日) (小雨決行)

■時間・場所 (斐川地域) 7:00～8:00

宍道湖西岸なぎさ公園、斐川なぎさ公園、新建川周辺

(平田地域) 8:00～9:00

湖遊館・島村町・出島町・園町・鹿園寺町・小境町・美野町の湖岸

■内容 宍道湖湖岸のごみ拾い ※ごみ袋と軍手は、支給します。

おたすね/環境政策課 ☎21-6987